

**本校の教育目標**

○よく考えてやりぬこう    ○なかよく助け合おう    ○つよい心と体をつくろう

本校の道徳教育の重点目標  
人とのかかわりを深めていく中で、判断力や共によりよく生きようとする心情や態度を育てる。

児童の課題  
○自己肯定感  
○善悪の区別  
○他者理解、信頼関係の構築

教師の願い  
○自分の考えをもてる子  
○わかる、できるを実感し、相手に伝えられる子

保護者・地域の願い  
社会の要請

| 目指す児童像            |                       |                                |                            |                          |  |
|-------------------|-----------------------|--------------------------------|----------------------------|--------------------------|--|
| 第1学年              | 第2学年                  | 第3学年                           | 第4学年                       | 第5学年                     | 第6学年   |
| 自分の思いや考えを相手に伝える子。 | 自分の思いや考えをもち、相手に伝え合う子。 | 自分の思いや考えを伝え、友達の思いや考えを受け止められる子。 | 自分の思いや考えをもち、お互いのよさを認め合える子。 | 友達のことを思いやり、仲間と喜びを分かち合える子 | 誰に対しても、思いやりをもち、お互いのよさを認め合うとともに、自分の思いや考えに生かせる子。 |

**研究主題**  
 自ら進んで考え、判断して、よりよく生きようとする児童の育成  
 — 「特別の教科 道徳」における主体的・対話的で深い学びを通して —

**研究仮説**

「特別の教科 道徳」の学習を通して、主体的・対話的で深い学びを実践すれば、自ら進んで考え、判断して、道徳的な実践意欲や態度を高める子供が育つであろう。

**研究の視点**

「主体的な学び」に導くために

「対話的な学び」に導くために

「深い学び」に導くために

- ・ 発問
- ・ 学習活動
- ・ 指導形態
- ・ ワークシート